

# 葉山シルバー

平成29年6月発行

会報5号

仲間と一緒に  
生涯現役！

## 目次

定時総会開催される	
町長からの祝辞	2
平成28年度決算関係資料	3
平成29年度事業計画と予算	
俳句と川柳 編集後記	4

一般社団法人 葉山町シルバー人材センター

〒240-0111 三浦郡葉山町一色 1503-2 TEL. 046-877-1555 FAX. 046-877-1556

E-mail hayama@sjc.ne.jp URL http://www.hayamasilver.com

平成29年度収支予算				(単位:円)
科目	当年度予算	前年度予算	増減	
経常収益	受取配分金	76,000,000	72,000,000	4,000,000
	受取材料費	11,400,000	10,800,000	600,000
	受取事務費	7,600,000	5,800,000	1,800,000
	受取補助金等	12,691,000	13,040,000	-349,000
	受取会員	300,000	338,000	-38,000
	雑収益	3,000	3,000	0
	経常収益計	107,994,000	101,981,000	6,013,000
経常費用	支払配分金	76,000,000	72,000,000	4,000,000
	支払材料費	11,400,000	10,800,000	600,000
	其他事業費	18,466,000	17,132,000	1,334,000
	管理費	2,128,000	2,049,000	79,000
	経常費用計	107,994,000	101,981,000	6,013,000
当期経常増減額		0	0	0

### 平成29年度事業計画の項目

- (1) 会員の増強：説明会の定期開催を行い、ホームページや町広報の活用と合わせ、新規会員の入会を図る。また、定期化した会報「葉山シルバー」の活用も行う。
- (2) 安全・適正就業の推進：安全意識の高揚を図り、安全就業基準の遵守と、事故ゼロを実現する。人材派遣事業の届け出を行い。請負型から派遣型へのシフトを可能にする。
- (3) 事務局の業務改善：導入しているNRⅠのソフトを更に有効活用して、業務の効率化を進める。事務局の業務全般を見直して、業務改善する。
- (4) 会員の自主活動支援：ボランティア活動、会員交流会開催を支援する。「自主・自立・共働・共助」の理念のもとに会員の経験・特技・資格を生かした新規事業の創出や独自事業の企画を積極的に募り、センター事業の拡大と未就業会員対策に活用する。

## 俳句 募集

みなさまから「俳句」「川柳」「短歌」を募集して掲載します。

俳句

澄み渡る冬空わりて鐘の音が  
山寺かけおり響き渡れり

黄砂舞う強風の朝 墓まいり  
コーヒー供え そつとラップす

上山口 柳沢千雪

川柳

最初の朝起きて さあ今日も一日  
何しよう

俳句

木の芽風 色めくりに 鳥騒ぐ

上山口 芝本香風

川柳

祈る森戸神社 素人ながらベランダを  
造るから

あかさたな はまやらわんを  
ハヤマらわと勘違い

堀内 古村公理男

## 編集後記

葉山のことをもっと知りた  
いと思い、昨年の夏71歳  
を迎えて葉山シルバーの会  
員になりました。

この5月31日に行われた  
定時総会に初めて出席しま  
したが、男性会員の出席が  
殆どでした。

事業計画でも会員の増強が  
掲げられていますが、私は  
女性会員がもっと多くな  
ば、新たな事業展開に繋が  
るのではないかと思います。

原稿締め切り後に神奈川県  
シルバー人材センター連合  
会から安全就業標語（最優  
秀賞）の連絡が入りました  
ので、お知らせします。

「馴れと過信は事故を  
呼ぶ 謙虚と初心は身  
を守る」

(古村 記)

# 平成29年度 定時総会 開催される

貸借対照表  
平成29年3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
(単位：円)			
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	287,525	61,130	226,395
普通預金	7,805,312	8,675,635	-870,323
未収金	6,511,376	7,613,477	-1,102,101
仮払金	0	270,000	-270,000
流動資産合計	14,604,213	16,620,242	-2,016,029
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定積立資産	2,723,000	2,723,000	0
特定資産合計	2,723,000	2,723,000	0
(2) その他固定資産			
電話加入権	76,440	76,440	0
その他固定資産合計	76,440	76,440	0
固定資産合計	2,799,440	2,799,440	0
資産合計	17,403,653	19,419,682	-2,016,029
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	5,905,748	7,103,523	-1,197,775
預り金	1,033,778	995,620	38,158
流動負債合計	6,939,526	8,099,143	-1,159,617
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,458,000	0	1,458,000
固定負債合計	1,458,000	0	1,458,000
負債合計	8,397,526	8,099,143	298,383
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	9,006,127	11,320,539	-2,314,412
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 2,723,000 )	( 2,723,000 )	( 0 )
正味財産合計	9,006,127	11,320,539	-2,314,412
負債及び正味財産合計	17,403,653	19,419,682	-2,016,029



会員の皆様



理事の皆様



## 平成28年度正味財産増減計算書

科目	当年度	前年度	増減	
<b>経常収益</b>				
受取配分金	76,858,472	75,859,940	998,532	
受取材料費	14,312,440	13,554,940	757,500	
受取事務費	6,671,775	6,361,360	310,415	
受取補助金等	12,691,000	14,530,000	-1,839,000	
受取会員	273,000	253,000	20,000	
雑収益	22,032	3,271	18,761	
経常収益計	110,828,719	110,562,511	266,208	
<b>経常費用</b>				
支払配分金	76,858,472	75,859,940	998,532	
支払材料費	11,883,584	11,515,800	367,784	
その他事業費*	22,170,624	19,259,081	2,911,543	
管理費	2,010,960	2,045,009	-34,049	
経常費用計	112,923,640	108,679,830	4,243,810	
当期経常増減額	-2,094,921	1,882,681	-3,977,602	
経常外増減	過年度分純損失	-219,491	0	-219,491
当期正味財産増減額	-2,314,412	1,882,681	-4,197,093	
正味財産期首残高	11,320,539	9,437,858	1,882,681	
正味財産期末残高	9,006,127	11,320,539	-2,314,412	

\* 事業費には連合交付金1,300,000円の人材派遣事業に関する前年度分返還を含む

## 平成28年度事業報告から

項目	28年度	前年度比
受託件数 (件)	2,098	103.3%
植栽作業	1,709	
管理作業	108	
一般作業	172	
その他	109	
受託金額 (円)	97,842,687	102.2%
植栽作業	71,002,132	
管理作業	20,790,306	
一般作業	3,001,761	
その他	3,048,488	
会員数 (人)	170	96.0%
女性	32	
男性	138	
就業者数 (人)	126	97.7%
女性	12	
男性	114	



西 監事 三浦 議長 清水 理事長 山本 副町長

一般社団法人葉山町シルバー人材センターの定時総会が去る五月三十一日午後二時より、福祉文化会館大会議室にて、出席者四十六名、委任状九十五名の計百四十一名の出席を得て盛会のうち開催されました。

清水理事長の挨拶、来賓の山梨町長（代理山本副町長）に祝辞をいただき、議長には三浦会員が指名され議事進行されました。事務局より平成二十八年度の事業報告及び決算報告がなされ、西監事より監査報告があり、質疑応答の後、原案通り可決承認されました。

また定款の一部変更がなされました。

最後に平成二十九年度の事業計画と収支予算が報告され、閉会しました。理事長の挨拶では、植栽の需給問題と会員増強対策、事故防止と安全対策について、更に経理上の過年度損益処理の計上でエイジレス80の業務・会計システムが有効に使えるようになったとの説明がなされました。



山梨町長が公務のため出席できませので、代理でお祝いの言葉を述べさせていただきます。

本日は一般社団法人葉山町シルバー人材センター平成二十九年度総会が盛会のうち開催されますこと心からお祝い申し上げます。

また、皆さまが「生涯現役」を合言葉に、働くことを通じて地域社会に貢献していただいていることに對しまして敬意と感謝を申し上げます。

平成十一年四月に葉山町生きが事業団としてスタートし十五年、その後シルバー人材センターとして三年が経ちました。この間ご苦労も多々あったことと思いますが、前年度は公共・民間の受託件数も受託金額も増加したと伺っています。

これもひとえに皆様のご尽力の結果と思われまます。

さて、葉山町の六十五歳以上の高齢化率は五月一日現在で、30.6%と県下の平均より高くなっています。が、介護保険の要介護認定率は下回っており、お元気な高齢者が多くいたいへん喜ばしい状況です。

これもシルバー人材センターが活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織となっていたいただいていることがその要因の一つではないでしょうか。

葉山町では町の将来を「美しい海とみどりに笑顔あふれるこころ温かなふるさと葉山」として様々な展開をしています。少子高齢化が進み、高齢者が地域を支える社会となる中、また介護保険では今年度から新総合事業が始まりましたので、会員を広げていただき、町民の皆様の理解を得ながら、更なる事業展開がなされることを願っています。

結びに「葉山シルバー」の益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご活躍を祈念して挨拶と致します。本日はおめでとうございませます。



高田順一郎丸

# 映画の里を求めて

## 馬鹿が戦車でやってくる

團伊玖磨さんの小説「日向村物語」からの映画化

新しく「映画の里を求めて」と題し、新しいコラムを設けました。連続掲載してきました「謎の鏡摺姫」は取材時間を頂けたため暫くお休みさせていただきます。

一回目は團伊玖磨さんの小説「日向村物語」から脚本化された映画「馬鹿が戦車でやってくる」です。

團伊玖磨さんは御存じのとおり葉山市民でもありましたが、その伊玖磨さんの足跡は今でもまじかで見ついているのです。

夕暮れ時、町内スプレーカーから流れるなじみ深いメロデー「なんとなく、浮き浮きしてしまふ。もう今日は帰ろうよ・・・」

と呼びかけているかのようなメロデーは伊玖磨さんの卓越した作曲です。勿論、葉山の町歌でもあるわけですが。（作詞は名誉町民である堀口大学さん）

小説「日向村物語」を映画化した「馬鹿が戦車でやってくる」は昭和3

8年12月26日に封切りされたものですが、馬鹿シリーズの3作目にあたり（馬鹿まるだし・いかげん馬鹿）原案と音楽は團伊玖磨さん・監督は山田洋次さんでした。

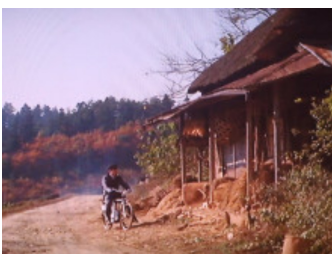
内容は奇めと差別を主題にし、喜劇と幻想的な内容で纏めあげられています。映画の評価は色々あつたようですが、折り込み内容とは別に心に深く刺さり、明るくヒーローマンな物語として仕上げられています。

作品のファンも多く、葛飾区亀有公園前派出所の主人公Ⅱ両津勘吉が少年時代にこの映画を見て心を打たれたと回想するシーンがあるのですが、これは作者の秋本治の気持ちや代弁させていると言われています。



筆者は何度か、この映画を観てますが、身の周りで起きる出来事やそれに伴うストレスをコメディタッチで仕上げていっているのがとてもおかしく、又現実感を帯びていることが、この作品の見所だと思っています。人間のもつ怖さの一端を覗かせている、恐い作品だとも言えます。

原作の「日向村」の名は山形県や千葉その他にもあるのですが、この村の風景モチーフは葉山の上山口ではないかと思っています。セット風景か



らすると木古庭・下山口の地域も、含まれているかもしれません。

それは、團伊玖磨さんの任んでいたところに由縁があるようです。以前、葉山御用邸近くに任んでいたと聞いたことがあり、葉山町制50周年と90周年記念誌・他（葉山町郷土史十一号）で調べますと、下山口と堀内にも

任んでおり、伊玖磨さんがモチーフにしたのは、葉山全体だったのでないかと思えるのです。

また、筆者の先輩が、旧・大船松竹撮影場（現・鎌倉女子大学）の近くで中華店を経営しています。そこで山田監督と渥美清さんをよく見かけていました。後に筆者は「男はつらいよ」と「馬鹿が戦車でやってくる」の関係は密接な関係にあつたと思えてきたのです。

原案の着想は身近なところで熟成され、実は、こ

ハナ肇主演

馬鹿が戦車でやってくる



の馬鹿シリーズが「男はつらいよ」の原型になったのではないかと思われるのではないのです。

キャストは主人公にハナ肇、サブを演じ、恋人役に岩下志麻・サブの弟に犬塚弘・岩下志摩の父親に花沢徳衛が演じているのです。他のキャストも勿々たるメンバーで構成されているのが驚きで



す。(列挙しますと 飯

田蝶子・武智豊子・菅井一郎・田武謙三・小桜京子・常田富士男・天草四郎・穂積隆信・渡辺篤・高橋幸治・小沢昭一・松村達雄・谷啓・東野栄治郎 (他)

物語のあらすじは常にサブと家族が村八分にさ

れている状態にあり、特に村長との折り合いが悪く、私有地の土地をめぐる珍騒動が起きます。

村長の傘に入る村人たちは都合が悪いことはすべてサブと家族の所為だと言います。ある日、村長の娘が病気が良くなりサブに快気祝いをするから来てほしいと招待されます。村長は勝手に娘がした事を取り合いません。

当日、招待されていた村人たちは「サブ、お前は何しに来た！」と囃しはります。宴会の席上、サブはぶつちぎれて「俺が来て、何が悪いんじゃー」と喚びますが、ちょうどその時、サブの弟(障害



者・平六(犬塚弘)がついて来てしまっていた。そのことかえって宴席上で嘲笑されて、サブは村中から、馬鹿にされた

と、一気に爆発してしまふのです。エスカレートは止まることを知らず、少年戦車隊であったサブはタンクを家からもちだし、村中をタンクで粉々にする暴挙に出してしまふ。

これは差別を引き金におきた珍事ですが、村の因習深い性格が招いた悪弊を、如実に描いているのです。人間はともすると差別やいじめを知らぬうちに演じてしまうことをコミカルに伝えているのです。

そんな人間の明と暗を象徴する内容は現代の様相と似ていて「ストレスとコンプレックスと怒り」を簡単明瞭に放出した作品といえます。筆者が是非お勧めしたい映画なのです。 — つづく —

## カラオケが好きな人の為に

「リズムやトーラの波動がコミュニケーションショーを作る」

広く、日本人だれもが好んでいるのがカラオケですが、駅前

の街にはスナックやカラオケボックスなど看板が立ち並んでいます。現代ではカラオケは娯楽主流の一つです。

本番さながらの演奏をバックに、自分のお気に入り曲を手軽に披露する魅力があります。

お酒が入ると余計に歌いたくなる。未だに歌いたくないと意地を張る人もいますが、いくら饒舌に歌っても人の間は聞いてい

ないことが多々あります。

戦前の地方紙で農作業の女性たちが、疲れきって意気消沈した時に互いに励まし合い、奮い立たせるために手を繋ぎワックソングを歌っている姿を見たことがあります。

歌ほど素直に力を誘引する手段はないかもしれせん。



良い悪いは別として軍

歌や武田節は戦いを鼓舞する力として用いられました。どうせ歌うなら一番波動性のあるポイントを使いましょう。

1・音量を上げる

2・装飾(ピブラート

やコブシ)をつける

3・音程を良くする

などの三つのポイント

です。

1・音量を上げるには



笑うこと 声帯が振動する事で周囲の筋肉をサポートします。鍛えるのに良いのは笑うことです。

2・装飾(ピブラートやこぶし) かけるならため息で。歌い尻にかけてみる。森進一効果

3・音程を良くするなら裏声をだしてみる。裏声は声帯の筋肉を調節する。「ウの母音」の息漏れを多くさせる。等々、首から上の鍛え方で多方面に上手さと健康の波動を起こします。

セイラー田中

